



世界への
プレゼントに
なろう

四つのテスト

言行はこれに照らしてから

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

WEEKLY REPORT

No.2849 2016年6月20日

事務所 ひたちなか市海門町二丁目 8-13 ひたちなか商工会議所那珂湊支所内
 TEL.029(263)7811 例会日 毎週月曜日 12:30
 FAX.029(263)6859 例会場 常陽銀行湊支店二階会議室
 URL : <http://www.nakaminato-rc.com/>

★ 点 鐘

卯野福弥会長
 ロータリーソング「奉仕の理想」
 司会 卯野福弥会長

★ 出席報告

榎木直行委員長
 会 員 数 30名
 出 席 者 18名
 欠 席 者 11名
 出席免除者 2名
 メークアップ 4名
 出 席 率 78.6%

★ 委員会報告

ニコニコボックス委員会

榎木直行委員長
 白土周一会員……結婚記念のお祝いありがとうございました。

★ クラブ協議会

「一年を顧みて」

卯野福弥会長
 創立60周年という記念すべき年度に那珂湊
 ロータリークラブ第61代会長の大役を仰せつか

り、この一年間皆様のご協力により栄えある那珂湊ロータリークラブの会長を無事務めさせていただきました。ありがとうございます。昨年の7月6日を第一例会として幕明けし、この一年間たつぷりとロータリーライフを満喫させて頂いたと同時に、会長ならではの多くの出会いの機会を持つことができました。このように多くの人に出会えたことは、未熟な私にとって大変勉強になりました。

さて、今年度、私は①創立60周年記念事業の達成、②Back To Basics（基本に戻ろう）、③楽しいクラブづくり、④例会出席率の向上、⑤会員増強でクラブの活性化、⑥公共イメージと認知度の向上の6つを重点目標に掲げて活動に取り組んできました。



まず、第1の「創立60周年記念事業の達成」は、磯崎孝実行委員長を中心とした実行委員会の皆様やクラブ会員及び会員夫人、そして事務局が一丸となつての取り組みにより成功裏に終えることができました。昨年10月5日に行われた湊公園での太陽電池式電波時計除幕式と水戸プラザホテルでの創立60周年記念式典は、今なお記憶に新しい一大事業でした。



第2の「Back To Basics (基本に戻ろう)」についてですが、ロータリーの基本である奉仕活動の充実にはまだまだ努力を要するのように思います。そのためにはロータリークラブに入会しているだけでなく、一人ひとりがロータリアンとしての自覚を持つことが大切であるように思います。

第3の「楽しいクラブづくり」については、例会時の座席をくじ引きで決めることにより、オープンなコミュニケーションの場としました。また、納涼会、クリスマス家族会、新年会、観桜会では親睦活動委員会の皆様のお骨折りにより、それぞれに中身の濃い充実したイベントになりました。



職業奉仕委員会の企画により近代的な新校舎である那珂湊中学校を訪問し、今行われている教育の姿を目の当たりにしることができました。私たちが中学生時代に受けた教育と比べ、隔世の感がありました。夜の例会では藤咲久光会員には何回か胴体力メソッドについての実技をしていただき、ありがとうございました。

第4の「例会出席率の向上」については、年間通算出席率が70%代で、出席率の向上は今後

の課題になると思います。会員の皆様がご自身の仕事に忙しい毎日を過ごしておられることを考えると致し方ないという気もしますが、今後も例会のプログラムなどの充実を図り、例会への出席が楽しみになるようにしていくことが大切だと考えています。

第5の「会員増強でクラブの活性化」については、本年6月末の会員数は30名で、残念ながら昨年度末に対し2名減となってしまいました。今年度は年度末対比で会員数1名の純増を目標に掲げましたが、1名の会員が逝去された他、止むを得ない事情により1名の退会がありました。目標を下回ってしまいました。増強とあわせて、クラブの中身の充実こそが先決であるように思います。魅力のあるクラブづくりが会員増強につながっていくものと思います。

第6の「公共イメージと認知度の向上」については、茨城新聞(ロータリー情報館)への投稿、ホームページのリニューアル、創立60周年記念に関わる茨城新聞や市報への掲載などメディアを活用したことは、公共イメージと認知度の向上に大変役立ったと思います。また、社会奉仕委員会の企画により那珂湊中学校での「人生の先輩の話を聴く会」や那珂湊第一小学校の児童たちとの湊公園の清掃作業、そして平磯中学校での「夢の実現に向けて」という講演会を実施し、児童生徒にも那珂湊ロータリークラブという存在を分かっていただけだったものと思います。



7月1日よりいよいよ新年度が始まります。2820地区では白戸仲久ガバナー年度、第2分区では鹿志村吉信ガバナー補佐、当クラブでは川崎通夫年度の開始です。どうか次年度も私同様、否それ以上のご協力をお願い申し上げ、皆様方の更なるご活躍を祈念申し上げ一年を顧みでの挨拶とさせていただきます。一年間、皆様方の温かいご支援、ご協力に心から御礼申し上げます。ありがとうございました。



前年度のクラブ協議会で、クラブ幹事の役割と責務や報告要件など多くの任務があることを指導され、果たしてこれだけの仕事ができるのであろうかと大変不安になりました。

実際は、例年の事務的なものは殆ど事務局の佐藤さんに処理して頂き、理事会の議事立案や理事会報告は卯野福弥会長にお膳立てをして頂くなど、周囲の方々に多大なるご支援を頂いて一年が経過しました。

今年度は創立60周年記念式典という大事業があり、磯崎孝委員長、卯野福弥会長の指揮の下で、十数回の委員会を重ね、台湾・基隆ロータリークラブの皆様はじめ多数の来賓の皆様の参加も得て、ご存知の通り盛大に素晴らしい式典となりました。準備は大変でしたが、多くの会員のご協力を得て力を合わせてできた事業であり、会員相互の絆もより強固なものになったと思われる意味でも有意義な事業でした。次年度はIM担当クラブとなってIM開催が行われますが、また会員一致団結して成功するものと確信しております。

先日の新旧会長幹事会でも話題となりましたが、反省点の一つとしてクラブセントラル入力目標が殆ど達成できていないという点があります。この手続きをしている会員が少なく、次年度も当地区の目標課題となっております。どこのクラブを見ても60歳以上の高齢会員が多く、パソコンを使用できる方が少ない、あるいは使用できてもあまり得意でない方が多い。そのような方々にとって、このクラブセントラル入力はやや複雑で対応しきれないケースが多いようです。私もマニュアルを見て何とか入力したつもりでいましたが、換作を誤っていたようで、登録されていませんでした。入力を完遂さ

せるには、入力できる方が会員の自宅へ出向いでも入力するという方法でも取らない限り無理かもしれません。ただ、このクラブセントラル入力はR Iが会員情報を把握してR Iの都合のよいように統制するためのものであるという声も聞かれます。また、会員情報はそれほど重要な事項は含まれていないのにそこまでセキュリティを厳格にする必要はないのではないかという意見もあり、いずれにしてもハードルの高い問題となっています。

会員の現況は川崎誠会員の入会がありました。が、残念ながら野上哲平様（御逝去）と奥山正紀様の退会があり1名減となりました。会員増強は永遠のテーマですが、退会者を減らし、新しい人材を求めて1～2名増を目指しましょう。

次年度は年会費問題や例会開催逡減問題などもあり、次期会長・幹事さんもお苦勞なことと思いますが、私もできる限りの協力はさせて頂く所存ですので会員一体となって楽しく活動して参りましょう。

平磯海岸（巻頭写真説明）

平磯海岸には、おおむね北へ30～40度傾斜した白亜系那珂湊層群の岩礁が連続して分布している。これは、およそ8,000万年前頃の大陸棚斜面において形成されたタービダイトからなる砂岩泥岩互層が、その後の隆起に伴って緩やかに傾斜し、さらに、礫岩、砂岩、泥岩からなる岩石のうち、軟らかい部分が海食によって選択的に削られて、いわゆる「鬼の洗濯板」状になったものである。

当時の海に生息していたアンモナイト、モササウルス、ウニ、二枚貝、サメなどの化石も発見されており、特に異常巻アンモナイトの群棲地として有名である。このアンモナイトの発見は、茨城県内最初の中生代の地層の発見ともなった。

清浄石以南の海岸330㎡の地域が、茨城県指定天然記念物に指定されている。

本年度のクラブ会報は本号をもって終了いたしました。この一年間会員の皆様からいろいろご指導ご協力を賜り、遅延することなく発行出来ました。委員会一同厚く御礼申し上げます。ありがとうございました。

雑誌・会報・広報委員会

「出席はロータリアンの3大義務の1つです」

ロータリーの用語集より

【ガバナー (DG)】 District Governor

ガバナーは国際ロータリー理事会の一般的な指揮、監督の下に職務を行う、その地区における国際ロータリーの役員である。ガバナーは地区内のクラブに対する指導と監督を行うことで、ロータリーの目的を推進する任務を課せられている。ガバナーは、地区内のクラブを啓発し、意欲を与え、地区内の継続性を確保するものとする。

【ガバナー月信】 Governor's Monthly Communication

ガバナーは、地区内の各クラブ会長およびクラブ幹事と、少なくとも月に1度、連絡を取る義務がある。ガバナーによるこの月信は、クラブのリーダーに地区や国際ロータリーに関するニュースやお知らせを伝える主な手段となるため、重要なものである。月信は、電子ニュースレター、ビデオメッセージ、地区ウェブサイトのリンクをEメールで送るなど、さまざまな形で発信できる。また、この月信は、ガバナー補佐、パストガバナー、インターアクトクラブ、ローターアクトクラブ、クラブ、地区支援室職員も閲覧できるようにすべきである。月信で、以下のことを行うべきである。

- ロータリー戦略計画など、ロータリーに関する重要な情報をロータリーリーダーに伝える
- 地区目標を掲載する
- 地区行事に関連した各期日を掲載する
- 国際ロータリー、ロータリー財団、地区プログラムに関する情報を含める
- 具体的なクラブの活動(新クラブの加盟、新会員の入会など)を紹介する
- 「元気なクラブづくりのために:クラブ・リー

ダーシッププラン」(245JA)に掲載されたベストプラクティスを奨励する

- www.rotary.orgの最新ニュースを読むよう、クラブリーダーに勧める
- クラブ目標に向けた活動、今後の行事や特別月間・週間の計画、国際ロータリーと地区の取り組みの推進、他クラブとの協力を行うよう、クラブのリーダーの意欲を喚起する
- 奉仕や寄付増進に貢献した委員会、会員、クラブ、地区のプログラムを紹介する

【ガバナー公式訪問】 Governor's Official Visit

ガバナー公式訪問は、ガバナー自身が地区内の各ロータリークラブを、個々のクラブまたは複数クラブのグループとして、以下のような目的をもって訪問するものである。

- ロータリーの重要な問題に焦点を当て関心を持たせる
- 弱体クラブ、あるいは問題を抱えたクラブに特別な関心を払う
- 奉仕活動参加へのロータリアンの意欲をかきたてる
- クラブの定款と細則が、ロータリーの組織規定を順守していることを確認する
- 顕著な貢献をした地区内のロータリアンを、ガバナー自ら表彰する

ガバナーあるいはガバナー補佐は、公式訪問の際にクラブ目標への進展状況を確認すべきである。訪問は、ガバナー出席の効果が最も高まるよう、加盟認証状伝達式、入会式、新会員オリエンテーション・プログラム、表彰式、特別プログラム、ロータリー財団行事、都市連合会合などの行事とあわせて行うべきである。多クラブ合同、あるいは都市連合会会合においては、ホストクラブに限らず、全参加クラブを挙げての出席を強調すべきである。ガバナーはまた、地区がクラブをより効果的に支援する方法について、クラブから意見を求めるべきである。



人類に奉仕するロータリー
ROTARY SERVING HUMANITY
2016-17 年度国際ロータリー会長
ジョン・ジャーム *John*



2016-17 年度 白戸仲久ガバナー
ガバナー公式訪問は **8月8日**です。



RID2820